



IALNAZOV Dimiter SAVOV 教授
(ヤルナゾフ ディミター サボフ)

専門分野

政治経済学、制度派経済学、開発経済学

学 位

修士（政治経済学）モスクワ国立大学“M.V. Lomonosov”

博士（開発経済学）金沢大学

主な経歴

共産主義体制が終了した1989年以降、ブルガリアにおける新自由主義的な経済改革を経験した後に来日。博士号取得後に、東京工業大学大学院社会理工学研究科助手、京都大学大学院経済学研究科専任講師・准教授を経て、2013年4月より現職。

IALNAZOV Dimiter Savov (ヤルナゾフ ディミター サボフ) 教授

最近の研究テーマ

- 新興国、及び途上国における再生可能なエネルギーへの転換
- 貧困削減のための太陽光エネルギーの活用
- 持続可能な経済システムへの移行 など

近年の研究業績の一部

- Jin Zhe and Dimiter Ialnazov (2022). Sustainability assessment of individual-level solar energy poverty alleviation program- A case on Jinzhai County, China. *Frontiers in Sustainability*, November 2022, 3:1072141. <https://doi.org/10.3389/frsus.2022.1072141>
- Dimiter Ialnazov (2022). 「ASEANにおける再生可能エネルギーへの転換 -- ベトナムとインドネシアを中心に --」, 京大アジア・アフリカ塾 2022 ASEANの現状と未来 ～ 京大研究者からの提案, 2022年2月24日, 京都大学.
- Dimiter Ialnazov and Alexander Keeley (2020). Motivations, Enabling Factors and Barriers to the Energy Transition in Indonesia and Vietnam, *IOP Conf. Ser.: Earth Environ. Sci.* **505** 012044, <https://doi.org/10.1088/1755-1315/505/1/012044>

IALNAZOV Dimiter Savov (ヤルナゾフ ディミター サボフ) 教授

(主宰する研究会) 持続可能な経済研究会

隔週水曜日の5限に、学生の発表とディスカッションを行なっている。

<https://www.youtube.com/watch?v=keIOT3O7XFc>

《参加学生の研究テーマの一部》

- ・タイにおける日系企業子会社の環境経営
- ・2050年までCO2排出量実質ゼロを目標とする日本の自治体の課題
- ・中国における太陽光エネルギーを活用した貧困削減政策の評価
- ・モザンビークにおける再生可能エネルギーへの転換
- ・グリーン成長論と脱成長論の評価
- ・南アフリカにおけるCOVID-19 ロックダウン政策の評価 など



受験生へのメッセージ

**IALNAZOV Dimiter
Savov** (ヤルナゾフ ディ
ミター サボフ) 教授

SDGsのような地球規模課題や社会課題に関心を持ち、異なる研究テーマや異分野の学生と一緒に学びたい学生を歓迎します。現在、持続可能な経済研究会に参加する学生の中に経済・経営を専門とする学生が多いですが、法学部、社会学部、や工学部出身の学生もいます。

また、持続可能な経済研究会は国際性が高く、参加する学生の中に様々な国の留学生がいます。現在（2023年5月）、留学生の出身国は中国、ロシア、モザンビークと南アフリカです。

GSAISへの出願をお待ちしています！